

■2008-2009■



岐阜中週報

Make Dreams Real

夢をかたちに

R.I.会長 李東建

会長 村山好胤
幹事 小林和也
発行者 ウェブ委員会
委員長 三宅裕樹

例会 毎週火曜日 12時30分
会場 岐阜都ホテル
事務局 岐阜市神田町 2-2
電話 264-9235 番

平成 21年 2月 10日(火)
第 785号
第 862回例会

会長挨拶

会長 村山好胤



今日は節分(せつぶん、またせちぶんともいわれています)。節分は、各季節の始まりの日(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のことで江戸時代以降、立春の前日を今では節分とよんでいます。現在色々なところで節分の行事が行われていますが、もともと宮中の年中行事で延喜式によると、この日彩色した土で作った牛と童子の人形を大内裏の各門に飾ったそうです。また、節分の鬼を払う行事は、平安時代頃から行なわれた『追儺』『鬼やらい』の儀式が、今のように豆をまく節分の行事となったといわれています。近世以降からは、年中行事がすたれ、節分の当日の夕暮れ、ヒイラギの枝にいわ

しの頭を刺した^{ひいらぎいわし}柊 鯛を戸口にたてたり、豆まきをするようになりました。一部の地域では、縄に柊や鯛の頭をつけた飾り物を門に掛けたりする地方もあるようで、これは季節の変わり目に邪気が生じると考えられており、それを追い払うためであるとのことです。豆まきの行事は各家庭においても行なっておられることと思います。我が家では豆をまき、そのまかれた豆を歳の数だけ食べて無病息災を願っていますが、皆様のご家庭ではいかがでしょうか。岐阜駅に近い玉姓院は、ジャンボ赤鬼がいる寺として有名。厄払い祈禱、豆撒きが随時境内で行なわれ、午後7時頃からは『つり込み祭』が行なわれます。『つり込み祭』は、赤鬼に扮した厄男を神輿に、お福に扮した厄女を御所車に乗せ、威勢の良い掛け声とともに出発。町内を練り歩いた後、もみくちやにされながら本堂に担ぎ込まれ、お祓いをして無病息災を祈る行事が行なわれ、最後に赤鬼が担ぎ手の中に飛び込み、もみくちやにされながら本堂につり込まれます。境内では柴燈大護摩法要も執り行われていま

す。また、節分の3週間ほど前から豆まきの宣伝をかねて、付近の道路にジャンボ赤鬼が登場し、交通安全を呼びかけ立っています。

伊奈波神社で行われる節分祭では、厄年の方を中心に、厄除・開運・招福・繁栄を祈る厄除祈禱が行われ、夕方からは神前でおこした忌火で花火を打ち上げ、災厄を焼き払う節分手筒煙火奉納が行なわれます。大小100数十本の手筒煙火に次々に点火され、豪快な火の粉が吹き上がり、節分の行事を盛り上げています。岐阜市内のお寺や神社では、それぞれの趣向を凝らした節分の行事が行われています。

お時間のある方は是非お出掛けになられてはいかがでしょうか。

卓話

卓話:

『公益法人税制の改正について』

卓話者: 渡辺成洋会員

※ 卓話はホームページの卓話集へ掲載予定です。

岐阜中ロータリークラブ HP

<http://www.gifunaka.com/>

前例会の記録

平成21年2月3日(火)
[点鐘] 12時30分
[ソング] 君が代・奉仕の理想
[ゲスト]
[ビジター]

[出席] 会員総数37名
本日出席 27名 73.01%
[行事] 会長挨拶 食事 幹事報告 委員会報告 ニコボックス報告
卓話
『公益法人税制の改正について』
渡辺成洋会員
担当 米山奨学金委員会

本日の予定

第862回
平成21年2月10日(火)
[点鐘] 12時30分
[行事] 卓話
『華麗なるワインの世界』
(社)日本ソムリエ協会認定
ソムリエ 今井智浩様
担当 会計

次回予定

第863回
平成21年2月17日(火)
[点鐘] 12時30分
[行事] 卓話
『われら地域市民・地球市民』
岐阜市市民参画部長
橋本直樹様
担当 副会計